

# 東芝製デジタルハイビジョン液晶テレビ <レグザ>かんたん接続マニュアル

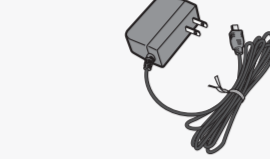
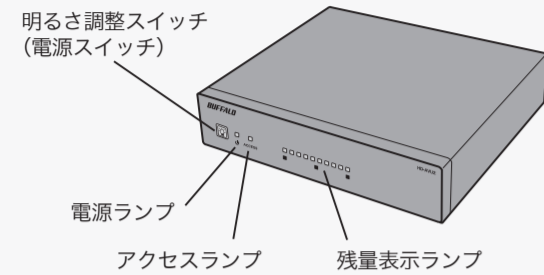
<レグザ> ZX9000、ZX8000、ZH8000、Z9000、Z8000、Z3500、H9000、H8000、R9000、ZH7000、Z7000、ZH500、ZV500 シリーズ対応

本紙は、レグザに接続する手順を説明しています。

## パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

- ハードディスク..... 1台
- ACアダプター..... 1個
- USBケーブル..... 1本



- ✓<レグザ>かんたん接続マニュアル (本紙)..... 1枚

※ 本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※ 別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

パソコン接続用モデルのみ	
□	パソコンへのセットアップ..... 1枚
□	ユーティリティ CD..... 1枚

## ご注意

東芝製デジタルハイビジョン液晶テレビ<レグザ> (以降、本紙ではレグザと記載します) では、録画データの保存先として本製品を使用することができます。

※ 詳しい手順は、<レグザ>に付属の取扱説明書を参照してください。

※ “レグザ” および REGZA は株式会社東芝の商標です。

※ 本紙では、Z9000 シリーズを例に説明します。

※ レグザでは、レグザに接続した本製品の省エネ設定を行えたり、初期化を行うことができます。省エネ設定とは、本製品を一定時間使用していないときにハードディスクの回転を止め、消費電力を抑える設定のことです。省エネ設定を行った場合でも、本製品のアクセラランプは消灯しませんのでご注意ください。また、本製品を取り外しするときもレグザでの操作が必要です。詳しくは、レグザに付属している取扱説明書を参照してください。

●本製品に保存されているデータは、全て消去されます (再登録の場合は消去されません)。

本製品を初めてレグザに登録するとき、本製品は初期化 (フォーマット) されます。本製品に保存されているデータがある場合は、パソコンなどにバックアップしてください。

●本製品の電源は、レグザに接続後に「入」にしてください。

●ハードディスクは、録画番組の恒久的な保存場所ではありません。

ハードディスクは、非常に精密な機器で、お使いの環境や使用状況によっては、数年で寿命となることがあります。寿命となると、本製品への録画はもろろん、録画した番組の再生も行えなくなります。大切な番組の録画には、Blu-ray レコーダーや DVD レコーダー、ビデオなど、他の機器にも録画することをお勧めします。

●レグザに登録すると、本製品はレグザ専用機器となります。

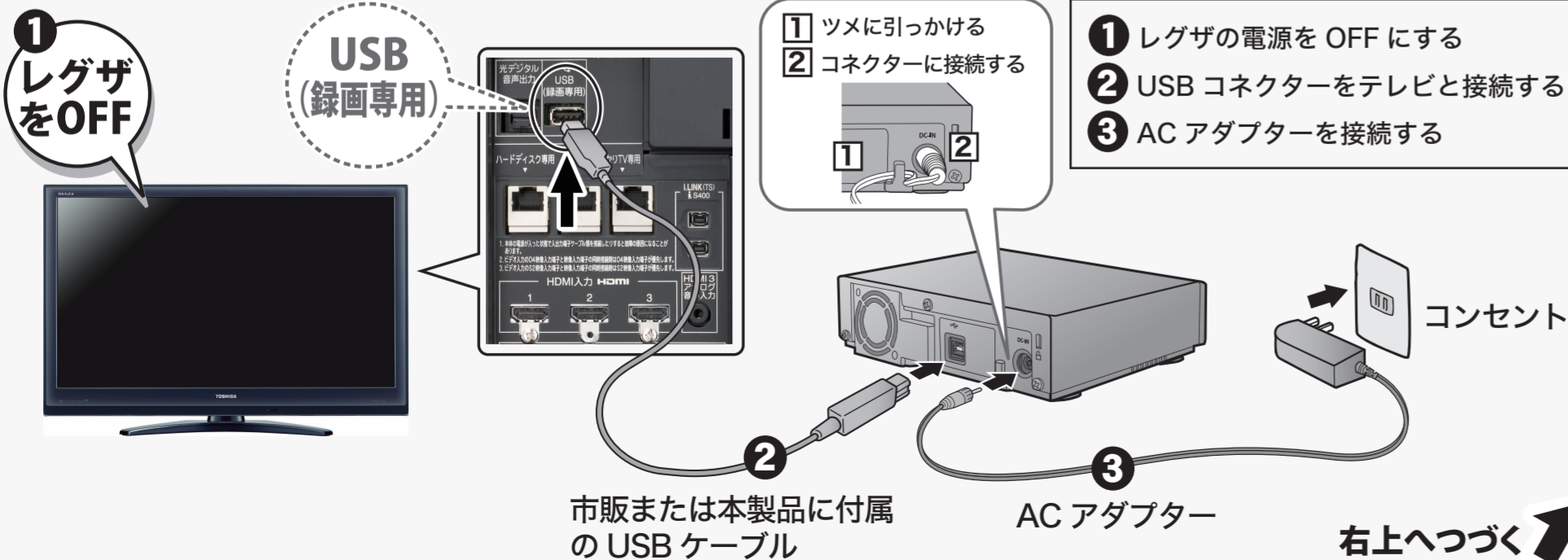
本製品は、レグザに登録したときにレグザ専用の形式で初期化されます。そのままパソコンで使用することはできません。本製品をパソコンで使用する場合は、パソコンでフォーマットする必要があります。フォーマットするとき、本製品に録画した番組は全て消去されます。

●本製品の動作中に、電源プラグをコンセントから抜いたり、電源プラグを接続している電源タップのスイッチを「切」にしたり、停電など (雷などによる瞬間的な停電も含む) が起こると、本製品が故障したり、本製品に録画した内容が消失・破損することがあります。また、録画中だった場合、その番組は録画されません。

●本製品の修理をご依頼いただいた場合、修理内容によっては、製品を交換する場合またはディスクをフォーマットする場合などがございます。この場合、録画内容は全て消去いたします。また、弊社は当該データの破損消失などにつき、一切の責任を負いません。

## セットアップ

**1** 本製品をレグザに接続します。ZX9000、Z9000、H9000、R9000 シリーズの場合は、USB ハブを使用して最大 4 台まで同時に使用できます。その他のシリーズは、レグザに直接接続してください (複数台の接続はできません)。



最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ (buffalo.jp) を参照してください。

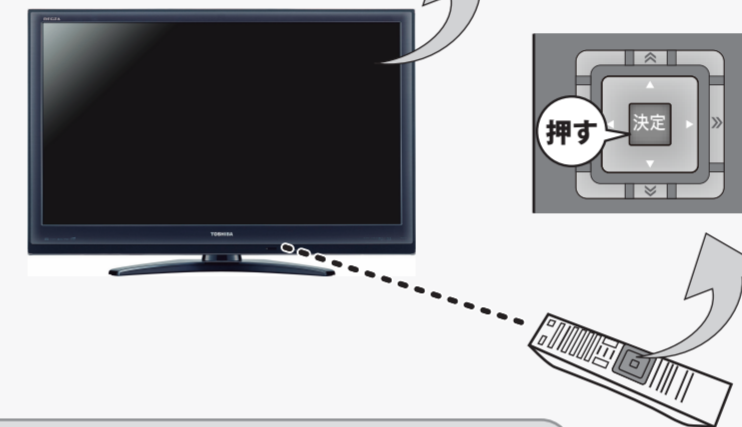
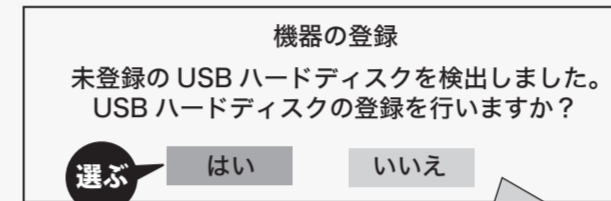
※ 本製品を、USB2.0 で規定されている HS モード (最大転送速度 480Mbps) で使用するには、弊社製 USB2.0 インターフェース (または USB2.0 に対応したパソコン本体) が必要です。

準拠規格	USB Specification Rev.2.0	データ転送速度 (理論値)	最大 480Mbps (※)
コネクタ	USB コネクタ (シリーズ B)	電源	AC100V 50/60Hz
動作環境	温度: 5 ~ 35°C	消費電力	最大 24W 平均 12W
	湿度: 20 ~ 80% (結露なきこと)	出荷時フォーマット形式	FAT32 (1パーティション)

## セットアップ

**2** レグザの電源を ON にします。本製品の電源がレグザに連動して自動的に「入」 (電源ランプが青色点灯) になります。

**3** レグザの画面に自動的に以下の画面が表示されます。「はい」を選択し、[決定] ボタンを押します。



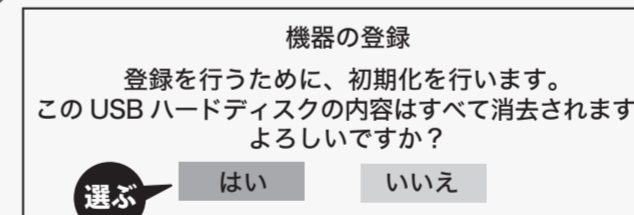
画面が表示されない場合は?

レグザのリモコンで以下の操作を行ってね。

- ① [設定メニュー] ボタン (ふたの中にあります) を押します。
- ② 「レグザリンク設定」を選び、[決定] ボタンを押します。Z3500 シリーズの場合は、「初期設定」を選んで [決定] ボタンを押した後、「レグザリンク設定」を選び、[決定] ボタンを押します。
- ③ 「USB ハードディスク設定」 (「USB HDD 設定」) を選び、[決定] ボタンを押します。
- ④ 「機器の登録」を選び、[決定] ボタンを押します。

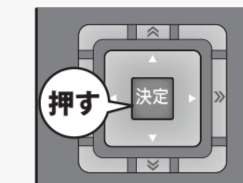
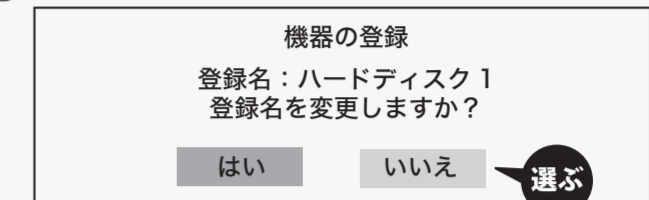


**4** 「はい」を選択し、[決定] ボタンを押します。



右上へつづく

**5** 「いいえ」を選択して [決定] ボタンを押します。

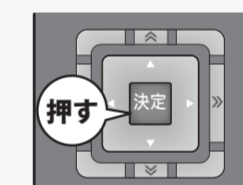
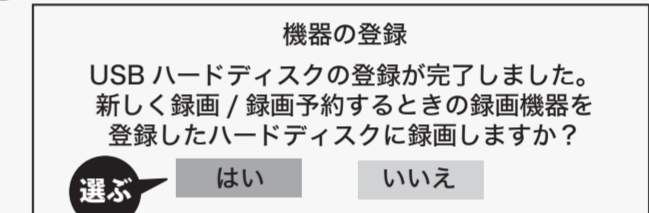


※登録名に表示される名称は、お使いの環境によって異なります。



登録名を変更したい場合は「はい」を選択すると変更できるよ。

**6** 「はい」を選択して [決定] ボタンを押します。

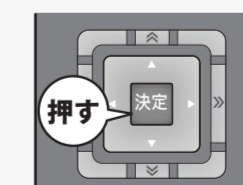
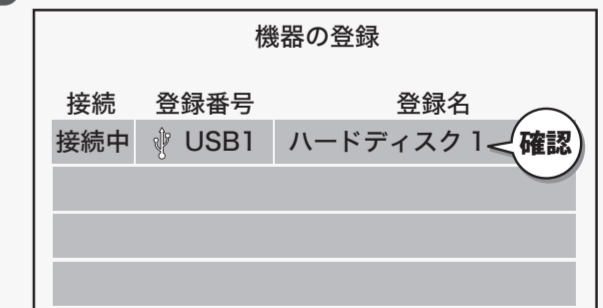


Z3500、ZH500、ZV500 シリーズでは上記の画面は表示されません。そのまま **7** へ進んでください。

今まで録画していた場所に引き続き録画したい場合は、「いいえ」を選んでね。



**7** 以下の画面が表示されたら、[決定] ボタンを押します。

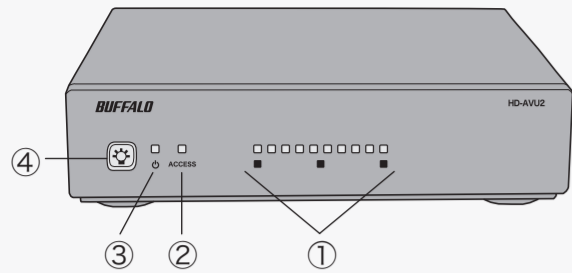


以上で完了です。

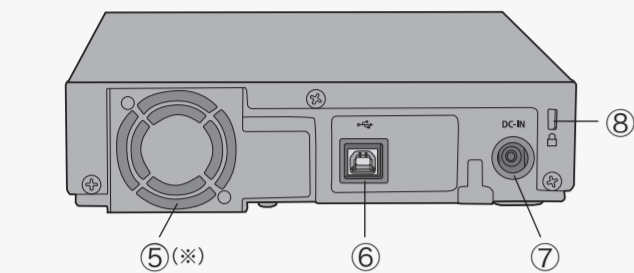
Z3500、ZH500、ZV500 シリーズで本製品に録画を行うには、録画先を本製品へ設定する必要があります。録画先の設定は、レグザの取扱説明書を参照して設定を行ってください。

## 各部の名称

### <前面>



### <背面>



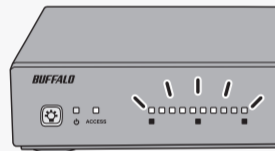
※パソコン接続用モデルにはファンがついていません。

### メモ

**ランプの明るさを調整したいときは**  
電源「入」のときに明るさ調整スイッチを押すことで、ランプの明るさを調整できます。  
明るさ調整スイッチを押すたびに「**明るい→普通→暗い→消灯**」の順にランプの明るさが変わります。

電源が「入」「待機時」は、レグザやパソコンの電源に連動して本製品の電源も「入」「待機時」になります。

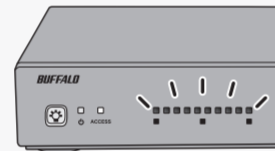
### 残量表示の例



91%以上 → 全て青色に点灯



21%以上 30% 未満 → 3つ青色に点灯



10%以下 → 全て赤色に点灯



3%以下 → 3つ赤色に点灯

### ①残量表示ランプ

本製品の残量を表示するランプです。出荷時状態（本製品の残量が91%以上の場合）に全ランプが青色に点灯し、残量が少なくなると、ランプが1個づつ消灯していきます。残量が10%以下になると全ランプが赤色に点灯し、残量が少なくなるとランプが消灯していきます。

電源「切」と待機時は消灯しますが、待機時に明るさ調整ランプを押すことで、約10秒間残量を表示できます。

また、ファン故障した場合、全ランプが赤色点滅します。この場合は、別売のオプションファン(OP-FAV-AV)と故障したファンを交換してください。

青色点灯：残量が11%以上の場合  
赤色点灯：残量が10%以下の場合  
全ランプ赤色点滅：ファン故障

### ②アクセスランプ

本製品に録画したり、本製品に録画した番組を再生しているときに、点滅します。パソコンに接続したときは、本製品のアクセス中に点滅します。

青色点滅：本製品に録画した番組の再生中や、本製品に保存したデータの読み込み中

赤色点滅：本製品に番組を録画中や、本製品にデータの書き込み中

### ③電源ランプ

電源の入/切の状態を表示します。

青色点灯：電源「入」  
赤色点灯：待機時  
(レグザやパソコンの電源に連動して電源が「入」になります。)  
消灯：電源「切」

### ④明るさ調整スイッチ(電源スイッチ)

電源「入」のときに明るさ調整スイッチを押すことで、ランプの明るさを調整できます。このスイッチで電源の入/切も行えます。

また、待機時にこのスイッチを押すことで、残量表示ランプを約10秒間点灯させて残量を確認できます。

### ランプの明るさを調整するとき

電源「入」のときに、明るさ調整スイッチを押します。  
明るさ調整スイッチを押すたびに  
明るい→普通→暗い→消灯  
の順にランプの明るさが変わります。

### 電源「入」にするとき

電源「切」のときに、明るさ調整スイッチを押します。

### 電源「切」にするとき

明るさ調整スイッチを3秒以上押し続けます。

### 待機時に残量を確認するとき

電源が待機時に明るさ調整スイッチを押すと、残量表示ランプが約10秒間点灯し、残量を確認できます。

### ⑤ファン(HD-AVU2/Aシリーズのみ)

ファンを塞ぐような設置はしないでください。

### ⑥USBコネクタ

USBケーブルを接続します。

### ⑦電源コネクタ

付属のACアダプターを接続します。

### ⑧セキュリティスロット

## 安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく 사용하기 ために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだ機器の運用全般に関する注意事項も記載されています。本製品を接続した機器の故障/トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

## 使用している表示と絵記号の意味

### 警告表示の意味

	<b>警告</b> 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b> この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをせたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味 △ ◎ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。(例:  感電注意)
	してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例:  分解禁止)
	しなければならない行為を示します。(例:  プラグをコンセントから抜く)

	<b>強制</b> 本製品を取り付け、使用する際は、必ず本製品を接続した機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。
	<b>分解禁止</b> 本製品の分解・改造・修理を自分で行わないでください。 火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。
	<b>禁止</b> AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。 海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。
	<b>強制</b> 電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。 差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。
	<b>禁止</b> 電源ケーブル(またはACアダプター)を傷つけたら、加工、加熱、修復しないでください。 ・設置時に、電源ケーブル(ACアダプター)を壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。 ・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。 ・熱器具を近づけたり、加熱しないでください。 ・電源ケーブル(ACアダプター)を抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 ・極端に折り曲げないでください。 ・電源ケーブル(ACアダプター)を接続したまま、機器を移動しないでください。 万一、電源ケーブル(ACアダプター)が傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。
	<b>水場での使用禁止</b> 風呂場など、水分や湿度が多い場所では、本製品を使用しないでください。 火災になったり、感電や故障する恐れがあります。
	<b>禁止</b> 濡れた手で本製品に触れないでください。 電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。
	<b>電源プラグを抜く</b> 煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにパソコン及び周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
	<b>電源プラグを抜く</b> 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
	<b>禁止</b> USBケーブル、ACアダプターは、本製品付属のものまたは弊社製のものをご使用ください。 本製品付属または弊社製以外のUSBケーブル、ACアダプターをご使用になると、電圧の端子や極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。
	<b>強制</b> 電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。 さわってけがをする恐れがあります。
	<b>強制</b> 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

	<b>注意</b>
	<b>禁止</b> ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納機器へのアクセス中は、パソコンや機器の電源をOFFにしたり、リセットしたりしないでください。 データを消失、破損する恐れがあります。バックアップ作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
	<b>強制</b> 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。 人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。
	<b>禁止</b> 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。 本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

	<b>強制</b> 本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内(ハードディスク等)のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。 誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。 バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
	<b>禁止</b> ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア(フロッピーディスク、MOディスク等)にバックアップしてください。 とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。 ・誤った使い方をしたとき ・静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき ・故障、修理などのとき ・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき ・天災による被害を受けたとき 上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。 ※コピーラック(1回だけ録画可能)の番組など、データによってはバックアップできないものがあります。
	<b>禁止</b> アクセラランプが点滅している間は、ACアダプターやUSBケーブルを抜いたり、システムをリセットしたりしないでください。
	<b>強制</b> 各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。故障の原因となります。
	<b>禁止</b> 本製品内部からの放熱により製品が少し熱くなりますが、異常ではありません。熱がこもりすぎる原因となりますので、製品使用中は布などをかぶせないようにしてください。
	<b>禁止</b> 通風口をふさいだり、他の機器と密着させないでください。 故障の原因となります。
	<b>禁止</b> 本製品の上に物を置かないでください。傷がついたり、故障の原因となります。

## 付属ソフトウェアのサポートについて(Windowsのみ)

付属ソフトウェアについてのお問合せ先は画面で見るマニュアル「ユーザーズマニュアル」(PDFファイル)をご覧ください。「ユーザーズマニュアル」は表面に記載の「画面で見るマニュアル」の手順で表示できます。  
※株式会社バッファローではお問合せを承っていないソフトウェアもございます。あらかじめご了承ください。

## パソコンでお使いになる場合は

本製品をパソコンで使用される場合は、以下の弊社ホームページに公開されているマニュアルを参照してください。

<http://buffalo.jp/download/manual/h/hdavu2.html>

※本製品をパソコンで使用する場合、レグザで使用できなくなり、本製品に録画した番組も全て消去されます。ご注意ください。

※パソコン接続用モデルでは、別紙でパソコンへのセットアップ手順をご案内しています。

レグザで使用後に、パソコンで使用するためには、本製品を付属のフォーマットソフトウェア「Disk Formatter」でフォーマットする必要があります。画面で見るマニュアル「パソコンでのセットアップ」を参照してフォーマットしてください。

## 本製品の紛失・盗難等には十分ご注意ください

本製品の紛失・盗難・横領・詐取等により、第三者に個人情報が漏えいする恐れがあります。個人情報が第三者に漏えいしたために損害が生じた場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全に消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。万一、お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。以下のような市販のソフトウェアを用いてデータを完全に消去するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

Acronis DriveCleanser(Acronis社製 販売会社ラネクシー) 内蔵・外付ハードディスク用

詳しくは、[http://buffalo.jp/support\\_s/hddata.html](http://buffalo.jp/support_s/hddata.html) をご覧ください。  
※ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。

## 本製品の取り外し

本製品をレグザから取り外すときは、必ずレグザの取扱説明書の手順に従って取り外してください。従わずに取り外した場合、録画した番組が再生できなくなったり、本製品が故障するおそれがあります。

## 積み重ねて使用する方へ(パソコン接続用モデルのみ)

本製品を積み重ねて使用する(スタックする)場合は、別売のオプションファン(OP-FAN-AV)を本製品に取り付けてください。取り付けないで積み重ねた場合、本製品に熱がこもり故障するおそれがあります。

※HD-AVU2/Aシリーズをお使いの場合は、出荷時からファンが取り付け付ので、オプションファンを取り付ける必要はありません。

■本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられています。  
■BUFFALO™は株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。  
■本書で「®」、「©」などのマークは記載していません。  
■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なる場合があります。  
■本書の内容に関しては万全を期していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。  
■本製品は一般的なオフィスのOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。  
・医療機器や人命に直接または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。  
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電源システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。  
■本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っていません。  
■本製品のうち、外国為替および外国貿易管理法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本政府の輸出許可(または役務取付許可)が必要です。  
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はご禁止ください。  
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記載されたデータが消失、破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。  
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限といたします。  
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任せません。